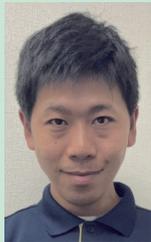


## 口腔機能向上加算 算定「B4S™活用」事例



### 吉田 雄太 先生

リハビリデイセンターゆずの樹  
統括マネージャー  
柔道整復師、鍼灸師、介護福祉士  
2018年 リハビリデイセンターゆずの樹 平田店 開設  
2019年 リハビリデイセンターゆずの樹 稲越店 開設  
2021年 リハビリデイセンターゆずの樹 大野店 開設  
2024年 ゆずの樹 訪問鍼灸マッサージ治療院 開設

### 市川リハビリセンターゆずの樹

千葉県市川市にリハビリ特化型の半日型デイサービスを3店舗、訪問マッサージ事業を展開している。

1年間に18,000人以上の利用実績を誇り、介護予防に取組んだ結果、要介護度の重度化予防を実現し、3店舗全店が事業所評価対象施設に認定されている。

油圧式トレーニング機器、レッドコード、コグニバイク、免荷式トレッドミルなどの最新リハビリ機器を導入しており、経済産業省ものづくり商業サービス補助金事業に採択されている。

## Interview

### 運動器機能向上加算廃止の影響はありましたか？また、どのような対策ができますか？

2024年の介護報酬改定により、運動器機能向上加算が廃止されて基本報酬に包括化されました。基本報酬へ包括化されたことで、**月額費用は実質的に売上減**となり、この影響に悩まされている方も多いのではないのでしょうか。この減収を補填する対策として、「口腔機能向上加算」の算定を検討している施設は近隣で増えています。

### 口腔機能向上加算を算定する際の課題はありますか？

#### 1. ご利用者様にとって必要な訓練であるか

口腔機能向上加算を算定する場合、ご利用者様にとって必要なサービスであることが前提です。当施設では、平均年齢が86歳となり、口腔機能低下や誤嚥性肺炎のリスクを考慮すると殆どの方にとって効果的な訓練となります。

#### 2. ご利用者様、ご家族様、介護支援専門員への必要性の説明と同意を得ることができるか

口腔機能向上を主として訓練を行う場合、「パタカラを何回言えるか」「30秒間に何回飲み込めるか」という訓練や評価では、納得を得ることが難しく、機能向上を明確に示すわかりやすい取り組みが必要です。

#### 3. 従業員へ理解を得られる協力の依頼、必要性の共有、操作の簡易性

新しい取り組みを始める際、マニュアルの策定や操作方法、訓練方法の均一化を図ることに苦労します。新規に口腔機能向上加算を算定する際は、簡単な作業で導入を行うことができる仕組みが必要です。

**上記課題をクリアするために当施設では、嚥下運動モニタ B4S™を導入しました。**

### 嚥下運動モニタ B4S™のご紹介

嚥下運動モニタ B4S™は咽頭に5本のセンサを当てることにより、専用タブレットにて嚥下中の咽頭の動きを可視化します。

#### 特長

1. 嚥下中の咽頭の動きを捉え、可視化します。
2. 嚥下運動をフィードバックできます。
3. 嚥下回数、嚥下タイミングを計測します。直近3回分データ変化を確認することができます。

### B4S™活用による嚥下機能の説明

B4S™による測定は、看護職員が利用開始月、及び3ヵ月毎に実施しています。

B4S™を用いて可視化した測定波形を見ていただきながら説明を行うことで、「嚥下タイミングが前回より早くなった」「1回目と2回目の嚥下間隔が短くなった」などの細かい説明を行うことができます。

従来の「30秒間に飲み込んだ回数を口頭で説明する方法」と比べると、ご利用者様、ご家族様、介護支援専門員ご担当者様の納得度が明らかに高まります。測定も簡単に実施できるため、担当職員からも好評を得ています。



## 実際の口腔訓練と訓練効果の見える化にはどのような工夫をしていますか？

### 【訓練方法】

口腔訓練自体が利用者様にとって、分かりづらい訓練のため、字幕や吹き出しを入れた動画を作成しました。動画を見ていただき、担当職員がフォローしながら口腔訓練を行っています。  
また、毎月の目標を定めた口腔訓練リーフレットを配布し、自宅でも継続的に訓練を行えるようにしています。

### 【訓練効果の見える化と満足度】

B4S™ 測定後に印刷した「嚥下機能評価表」を利用者様、ご家族様、介護支援専門員の皆様が共有することにより、訓練効果の見える化と効果判定に活用しています。

口腔訓練の効果の説明を行う際、「嚥下機能評価表」をお渡しして説明することで、ご利用者様から「わかりやすい」と好評をいただいております。口腔機能向上加算の継続的な算定につながっています。

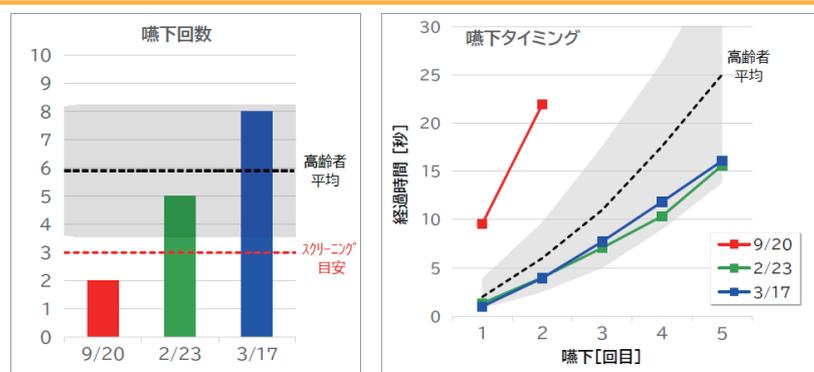
#### 測定時の様子



(担当看護職員とご利用者様)

#### 嚥下機能評価表（抜粋）

日々の口腔機能訓練による成果の確認



## B4S™を導入したことでどのような効果がありましたか？

### 【口腔機能向上加算の算定効果】

当施設では、B4S™を導入し、口腔機能向上加算の算定開始をして、6ヶ月が経過しました。現在では、327名中、321名が口腔訓練に参加されています。(98%参加、2024年5月時点)

**口腔機能向上加算の算定による介護報酬は、毎月40万円の増収を実現しています。**

B4S™の導入により、2024年度の介護報酬改定の減額を補いながら、人員配置の強化・サービス充実を実現することができました。何よりも利用者様から「以前より、唾液が出やすくなり食事がしやすくなった」、「以前より、スムーズにしゃべれるようになった」などの嬉しい声をいただいております。

## 他の介護事業者様へのアドバイス

サービスを充実させること、利用者様に必要なサービスの提供は不可欠です。新たな報酬加算の導入には躊躇することもあるかと思いますが、継続的な口腔訓練は、利用者様の健康増進を促し、ご家族様の安心や負担軽減、地域の健康増進にもつながります。また、報酬加算の算定により、介護報酬の増収となり、事業の安定化が図れることで、従業員の増員や給与報酬の増額にもつながります。

介護事業に携わる私たちが更に充実した口腔訓練に取り組むことで、国内の誤嚥性肺炎を予防できる一助になれると思います。ご利用者様、ご家族様、そして地域の健康づくりの為に、口腔訓練サービスと効果的な機器や仕組みの導入を前向きにご検討いただけますと幸いです。

カタログ、詳細資料のご請求、製品demoのご依頼は、下記、インターリハ株式会社（販売元）にお問合せください。

製造元

**バンドー化学株式会社**

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町4-6-6  
URL: <https://www.bandogrp.com>

販売元

インターリハ株式会社  
**Inter Reha**  
Advanced Rehabilitation and Healthcare

〒114-0016 東京都北区上中里1-37-15  
TEL: 03 (5974) 0231  
FAX: 03 (5974) 0233  
<https://www.irc-web.co.jp>  
b4s@irc-web.co.jp



製品特設ページ